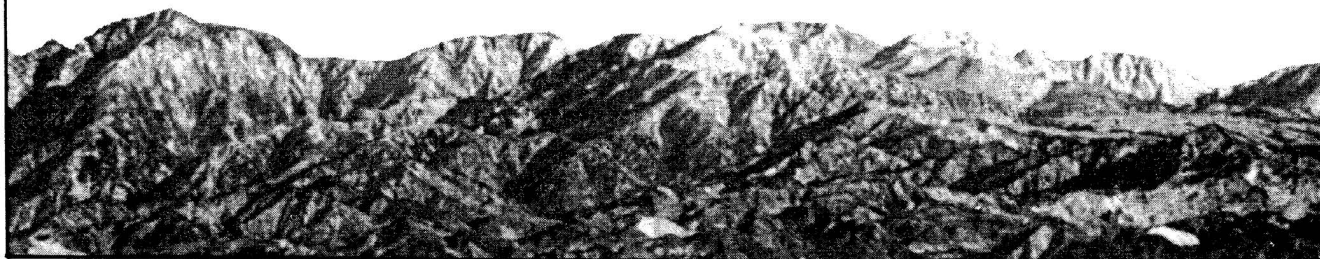


富山大学 学報



(題字 大井信一 学長)

第295号

目 次

関 係 法 令..... 2	富山大学地域共同研究センターの開所.....10
学 内 規 則..... 2	海外渡航者.....12
富山大学データベース及びプログラム取扱規則	富山大学低温液化室のヘリウム液化システム更
の制定について..... 2	新の紹介.....13
諸 会 議..... 7	昭和63年度卒業予定者に係る就職協定期日等に
学 事..... 8	ついて.....13
昭和63年度科学研究費補助金交付内定者..... 8	職 員 消 息.....14
人 事 異 動..... 9	主 要 行 事.....14
学 内 諸 報..... 9	資 料.....17
遼寧大学校長夫人の来学について..... 9	昭和62年度卒業生就職状況.....17

関係法令

法 律

- 昭和62年度における国家公務員等共済組
合法の年金の額の改定の特例に関する法
律の一部を改正する法律(59) 5・24
(注) 昭和61年の消費者物価指数に対する昭和62年
の消費者物価指数の比率を基準として、昭和
63年 4 月分以後の年金の額を改定することと
した。
- 国立学校設置法の一部を改正する法律(67) 5・25
(注) 総合研究大学院大学を新設すること。三重大
学に医療技術短期大学部を併設し、京都工芸
繊維大学工業短期大学部を廃止すること。大
学入試センターの所掌事務を改めること。昭
和48年度以後に設置された国立医科大学等に
係る昭和63年度の職員の定員を定めること等
の改正が行われた。
- 教育公務員特例法及び地方教育行政の組
織及び運営に関する法律の一部を改正す
る法律(70) 5・31

政 令

- 恩給給与規則の一部を改正する政令(154) 5・24
(注) 恩給の受給権調査の方法等についての改正
が行われた。

- 児童扶養手当法施行令等の一部を改正す
る政令(173) 5・31

省 令

- 文部省定員規則の一部を改正する省令
(文部21) 5・25
- 国立学校設置法施行規則の一部を改正す
る省令(同22) 5・25
- 国立大学の学科及び課程並びに講座及び
学科目に関する省令の一部を改正する省
令(同23) 5・25
- 大学入試センター組織運営規則の一部を
改正する省令(同24) 5・25
- 児童扶養手当法施行規則等の一部を改正
する省令(厚生39) 5・31

規 則

- 人事院規則16-3(災害を受けた職員の
福祉施設)の一部を改正する人事院規則
(人事院16-3-9) 5・24

官庁報告

- 国家試験
昭和63年度国家公務員採用II種試験公告(人事院)

学 内 規 則

富山大学データベース及びプログラム取扱規則の制定

富山大学データベース及びプログラム取扱規則を次のとおり制定する。
昭和63年 5 月20日

富山大学長 大井 信一

富山大学データベース及びプログラム取扱規則

(目 的)

第1条 この規則は、富山大学(以下「本学」という。)の教官等が作成したデータベース及びプログラム(以下「データベース等」という。)に係る権利の取扱いに関する基本的事項を定め、もつて、本学の教官等のデータベース等の作成及び利用を促進し、学術研究の振興に資することを目的とする。

(定 義)

第2条 この規則において「データベース」とは、文献、数値、画像その他の情報の集合物であつて、それらの情報を電子計算機を用いて検索することができるように体系的に構成し、実用に供し得る条件を備えたものをいう。

2 この規則において「プログラム」とは、電子計算機を機能させて一の結果を得ることができるようにこれに対する指令を組合わせたものとして表現したものをいう。

3 この規則において「教官等」とは、学長、教授、助教授、講師及び助手並びに研究活動に従事する技術系職員等をいう。

(データベース等著作権委員会)

第3条 本学に、データベース等著作権委員会(以下「委員会」という。)を置く。

2 委員会は、学長の諮問に応じ、本学の教官等のデータベース等に係る著作権の帰属等に関し、審議する。

3 委員会の委員は、富山大学情報処理センター規則(昭和59年11月1日施行)第7条に規定する運営委員会の委員をもつて充てる。

4 委員会に委員長を置き、運営委員会の委員長をもつて充てる。

第4条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を行う。

第5条 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、議事を開き、議決をすることができない。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第6条 委員長は、必要があると認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

第7条 委員会の庶務は、主計課において処理する。

(権利の帰属)

第8条 本学の教官等がデータベース等の作成を直接の目的とする国立学校特別会計経費を受けて作成したデータベース等に係る著作権は、国に帰属させるものとする。

2 本学の教官等がデータベース等の作成を直接の目的とする民間等外部の機関(以下「民間機関等」という。)との共同研究又は受託研究により作成したデータベース等に係る著作権は、国と民間機関等の長又は受託研究の委託者との共有とすることができる。この場合において、学長は、民間機関等の長又は受託研究の委託者と協議の上、当該著作権の持分について適切に定めるものとする。

3 前2項の場合を除き、本学の教官等が作成したデータベース等に係る著作権は、当該教官等に帰属するものとする。

(科学研究費補助金研究成果公開促進費に係るデータベース)

第9条 科学研究費補助金研究成果公開促進費を受けてデータベースを作成した本学の教官等は、国立大学等(国立の大学、短期大学及び高等専門学校並びに国立大学共同利用機関をいう。)の情報処理関係施設等において、当該データベースを複製し、利用することを無償で許諾するものとする。

(データベース等の届出)

第10条 本学の教官等は、第8条第1項若しくは第2項に規定するデータベース等又は前条に規定するデータベースを作成したと認めたときは、別紙第1号様式により、所属する部局の長を経由して、学長に速やかに届け出るものとする。

(権利の帰属の認定)

第11条 学長は、前条の届出があったときは、委員会の議に基づき、当該データベース等が第8条第1項若しくは第2項に規定するデータベース等又は第9条に規定するデータベースに該当するか否かの認定を行うものとする。この場合において、学長は、速やかに、当該認定を行うものとする。

2 前項の認定を行ったときは、学長は、速やかに、その結果を前条の届出を行った教官等に通知するものとする。

(データベース等の変更又は更新の届出)

第12条 第8条第1項若しくは第2項に規定するデータベース等又は第9条に規定するデータベースの作

成者、内容等に変更又は更新があったときは、教官等は、別紙第2号様式により、所属する部局の長を経由して、学長に当該年度末に届け出るものとする。

(学外者が作成に協力するデータベース等の取扱い)

第13条 本学の教官等が学外者の協力を得て作成するデータベース等については、あらかじめ当該協力者の承諾を得て、第8条又は第9条の規定により取り扱うものとする。

(雑 則)

第14条 この規則に定めるもののほか、この規則の実施に関し必要な事項は、委員会の議を経て学長が別に定める。

附 則

この規則は、昭和63年5月20日から施行する。

▶ 富山大学データベース及びプログラム取扱規則の制定理由

「国立大学等の教官等が作成したデータベース等の取扱いについて」(昭和62年5月25日付け文学情第140号、文部省学術国際局長及び文部省大臣官房会計課長通知)に基づき、本学における教官等が作成したデータベース及びプログラムに係る著作権の帰属等の取扱いについて所要事項を定めるため。

別紙第1号様式

データベース等作成届出書

昭和 年 月 日

富山大学長殿

データベース等作成者（又は作成代表者）
 所属部局・職名
 氏 名 印

富山大学データベース及びプログラム取扱規則第8条第1項及び第2項（第9条）に規定するデータベース等を作成したので、同規則第10条の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 データベース等の範ちゅう (該当する番号に○印を付する。)	1) 国立学校特別会計経費を受けて作成 2) 民間等外部の機関との共同研究又は受託研究により作成 3) 科学研究費補助金研究成果公開促進費を受けて作成		
2 データベース等の名称	(和・英)	(略称)	
3 作成者全員の氏名	所属部局	職名	氏名
4 対象分野			
5 種類 (該当する番号すべてに○印を付する。)	1) 文献情報(書誌情報を含む)データベース 2) ファクトデータベース 3) 図形・画像情報データベース 4) テキストデータベース 5) その他(具体的に記入する。)	1) バッチプログラム 2) 会話型プログラム 3) サブルーチンプログラム 4) その他(具体的に記入する。)	
6 データベース等の概要, 利用制限の有無等			
7 データベースの規模等	文献情報の場合の使用言語	レコード数 件	データ容量 MB
8 プログラムの規模等	使用言語	プログラム本数	行数
9 データベースの磁気テープ等のフォーマット (プログラムの対応機種, 使用条件)			
10 作成期間及び経費	作成期間 昭和 年~昭和 年	経費の額 総額 千円(千円)	
		年度	
		額	
11 今後の更新計画	(具体的に)		

- 注1 「対象分野」の記入に当たって、1の3)については、科学研究費補助金の分科・細目区分を参考にし適宜記入すること。
- 注2 データベース(プログラム)の説明書を添付すること。
- 注3 データベースの印刷例を添付すること。

別紙第2号様式

データベース等（変更・更新）届出書

昭和 年 月 日

富山大学長 殿

データベース等作成者（又は作成代表者）
 所属部局・職名
 氏 名 印

前に作成したデータベース等（登録番号： ）を（変更・更新）したので、富山大学データベース及びプログラム取扱規則第12条の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 データベース等の範ちゅう (該当する番号に○印を付する。)	1) 国立学校特別会計経費を受けて作成 2) 民間等外部の機関との共同研究又は受託研究により作成 3) 科学研究費補助金成果公開促進費を受けて作成		
2 データベース等の名称	(和・英)	(略称)	
3 作成者全員の氏名	所属部局	職名	氏名
4 対象分野			
5 種類 (該当する番号すべてに○印を付する。)	1) 文献情報(書誌情報を含む)データベース 2) ファクトデータベース 3) 図形・画像情報データベース 4) テキストデータベース 5) その他(具体的に記入する。)	1) バッチプログラム 2) 会話型プログラム 3) サブルーチンプログラム 4) その他(具体的に記入する。)	
6 データベース等の概要、利用制限の有無等			
7 データベースの規模等	文献情報の場合の使用言語	レコード数 件	データ容量 MB
8 プログラムの規模等	使用言語	プログラム本数	行数
9 データベースの磁気テープ等のフォーマット (プログラムの対応機種, 使用条件)			
10 作成期間及び経費	作成期間 昭和 年~昭和 年	経費の額 総額 千円(千円)	
		年度 額	
11 今後の更新計画	(具体的に)		

注 変更・更新をした項目の番号に○印を付すること。

諸 会 議

昭和63年度第1回附属図書館商議会(5月12日)

(審議事項)

- (1) 昭和63年度附属図書館運営費について
- (2) 大型コレクションの要求について
- (3) 外国学術図書の選書について

昭和63年度第1回低温液化室運営委員会(5月13日)

(議 題)

- (1) 昭和63年度運営費等について

昭和63年度第2回授業科等減免選考委員会(5月14日)

(議 題)

- (1) 昭和63年度前期分授業科免除者の選考について

昭和63年度第3回補導協議会(5月14日)

(審議事項)

- (1) 学生の交通事故について

昭和63年度第1回体育施設運営協議会(5月16日)

(議 題)

- (1) 軟式テニスコートの夜間照明について

昭和63年度第1回学園ニュース編集委員会(5月17日)

(協議事項)

- (1) 昭和63年度学園ニュースの発行計画について
- (2) 第60号学園ニュースの発行について

昭和63年度第3回学寮補導委員会(5月17日)

(審議事項)

- (1) 寮生との話し合いについて(水道料の負担割合について)

第1回富山大学情報処理センター運営委員会(5月18日)

(審議事項)

- (1) 昭和64年度歳出概算要求について

第11回総合大学院検討委員会自然科学部会(5月19日)

(議 題)

- (1) 大学院設置について

昭和63年度第4回補導協議会(5月20日)

(審議事項)

- (1) 第33回大学祭について
- (2) 富山大学日本育英会奨学生推薦選考基準(案)について

昭和63年度第1回富山大学施設整備委員会(5月20日)

(審議事項)

- (1) 黒田講堂改築に伴うサークル代替部室の計画について

昭和63年度第2回評議会(5月20日)

(審議事項)

- (1) 昭和64年度富山大学入学者選抜試験の実施に伴う基本方針について
- (2) 富山大学データベース及びプログラム取扱規則の制定について

昭和63年度第1回教育学部自然観察実習センター委員会(5月25日)

(議 題)

- (1) 昭和63年度利用計画について
- (2) 昭和63年度運営費について
- (3) 整備計画について

昭和63年度第5回補導協議会(5月27日)

(審議事項)

- (1) 第33回大学祭について
- (2) 音楽系サークルの代替施設について

第6回総合大学院検討委員会(5月27日)

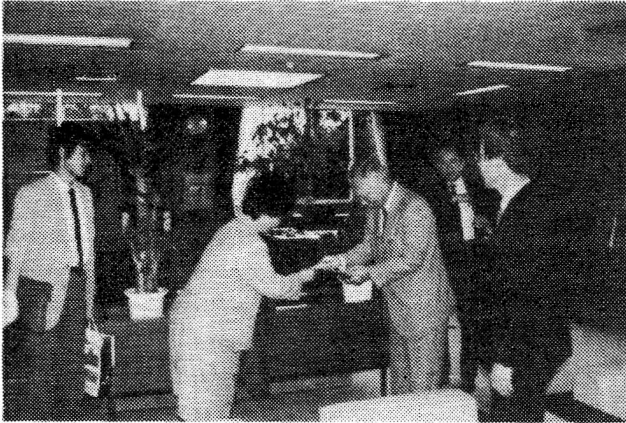
(議 題)

- (1) 大学院構想について

学 事

昭和63年度 科学研究費補助金交付内定者

研究種目	研究代表者			研究課題	配分予定額(千円)		
	所属	職	氏名		63年度	64年度	65年度
核融合特別研究	トリチウム科学センター	教授	渡辺 国昭	増殖トリチウムの回収-貯蔵-供給材としてのZr系合金Getterの特性	3,700		
重点領域研究	理学部	"	高木光司郎	振動励起分子の広掃引レーザーシュタルク分光	1,800		
重点領域研究	教養部	"	森 克徳	ランタノイド系酸化物高温超伝導体の熱伝導	2,000		
総合研究(A)	人文学部	"	秋山 進午	北陸地方における古代手工業生産史の研究	3,000	1,000	
総合研究(B)	理学部	"	小黑 千足	第7回国際棘皮動物学会議のためのシンポジウム及び研究会の開催	1,500		
一般研究(A)	教養部	助教授	竹内 章	陸上碎屑性堆積物の絶対年代測定, とくに線量年代測定法に関する研究	16,500	2,000	
一般研究(B)	理学部	"	氏家 治	近畿および中部地方の玄武岩質火山岩類の比較岩石学的研究	500		
	"	助手	川田 邦夫	雪氷中に含まれる火山灰起源の磁性粒子の挙動	1,000		
	"	教授	菅井 道三	プロトプラストを用いたシダ生殖器官の分化に関する研究	1,000		
	"	"	鳴橋 直弘	ヘビイチゴ属の種分化と進化	900	1,000	
	"	"	赤羽 賢司	星間分子の高励起状態の研究	2,000	1,000	1,000
	"	"	杉田 吉充	ペンデル振動にもとづく静的デバイワラー因子測定による結晶評価法の研究	6,200	800	
一般研究(C)	教育学部	助手	丸山 茂徳	低圧/高圧変成相系列における塩基性岩の鉱物の累進変化	200		
	教育学部	教授	神谷 重徳	脳波・誘発電位を示標とする知能障害児の教授・学習法の事例的研究	1,000		
	教養部	"	小林 武彦	広域テフラ層をもちいた「乗鞍火山帯」の火山活動史研究	300		
	工学部	"	宮下 尚	流路内伝熱促進機構	400		
	トリチウム科学センター	講師	松山 政夫	無担体トリチウムガスのin-situ測定用電離箱検出器の開発	400		
	教育学部	助教授	奥村 義雄	地方都市における階級・階層構造と社会的移動の実証的研究	2,000		
	教養部	"	気賀沢保規	隋唐時代府兵制の総合的研究	1,000		
	人文学部	"	河村 貞枝	イギリスにおける婦人参政権運動の一考察-「婦人参政権協会国民同盟」をめぐって	900	600	400
	教養部	教授	中越 矩方	代数体の類群の構造の研究	700		
	理学部	"	風巻 紀彦	確率解析とその応用	1,600		
	"	助教授	川崎 一郎	海洋マントルの方位異方的トモグラフィ	1,000	500	500
	"	助手	金森 寛	新しい型のアルキルコバルト錯体の合成とその配位子置換反応の研究	1,600		
	"	教授	小嶋 学	ウニ未受精卵から酸性海水により抽出される卵割促進物質の分離・精製	1,300	600	
	"	"	小黑 千足	ヘビ類の副腎による血清Na, Kおよびグルコース濃度の調節	1,200	700	
	教養部	"	藤井 昭二	河岸段丘および火山地質からみた飛騨山脈の隆起の時期	500	400	400
	理学部	"	堀越 敏	飛騨外縁帯, 古生代火山岩類の地球化学	1,400		



富山大学地域共同研究センターの開所

昭和62年5月21日に設置された富山大学地域共同研究センターの建物がこのほど完成したことに伴い、同センターの開所式及び開所祝賀会が、5月19日(木)に関係者約150名の出席のもと本学工学部で盛大に挙行された。

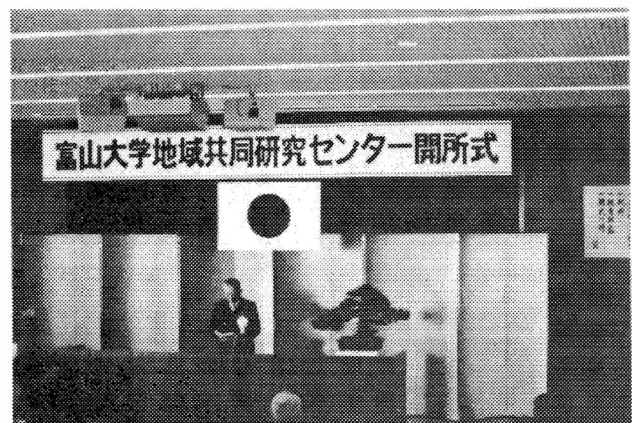
同センターは、産学官の緊密な連携協力体制のもとに先端技術の研究開発と地域産業界の高度技術者を養成するとともに、高度な学際的研究を推進する目的で設置されたものであり、富山テクノポリス構想の中核的研究施設として今後の発展が大いに期待される。

完成した同センターは、鉄筋コンクリート造り2階建て1,139㎡、総工費3億3千3百万円。メカトロニクス、電子デバイス、新素材、バイオテクノロジー、人工知能とシミュレーションの5研究分野の施設からなり、分子線エピタキシャルシステム、プラズマCVD装置及び超電導体試験装置など最新設備が装備されている。



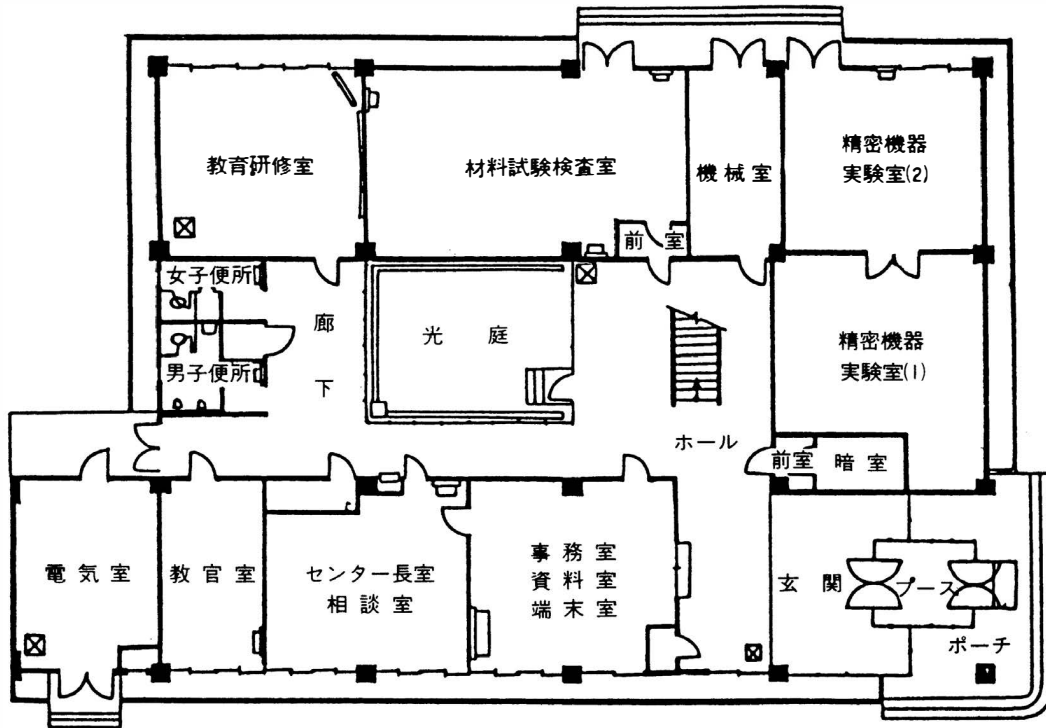
開所式では、大井学長から、「産業界から寄せられる諸課題に積極的かつ適切に対応し、全国のモデルとなるよう全学を挙げて努力したい」と式辞が述べられるとともに、各界を代表して、文部省学術国際局長(西澤研究協力室長代読)、富山県知事(田中副知事代読)及び大和田富山県経営者協会会長から、今後の同センターの研究活動を期待する旨の祝辞が寄せられた。引き続き、同センターを視察された後、祝賀会が催された。宮下センター長から、センターの使命を肝に銘じ積極的に共同研究を推進していきたいとの挨拶があり、出席者を代表して、山崎富山医科薬科大学長、富山県商工会議所連合会会長(水口富山商工会議所副会頭代読)などから、お祝いのスピーチがあり、なごやかな雰囲気の中でセンターの完成を祝い、今後の発展が祈念されました。

なお、センターの平面図及び昭和63年度(現時点での)共同研究の申請状況は次のとおりです。

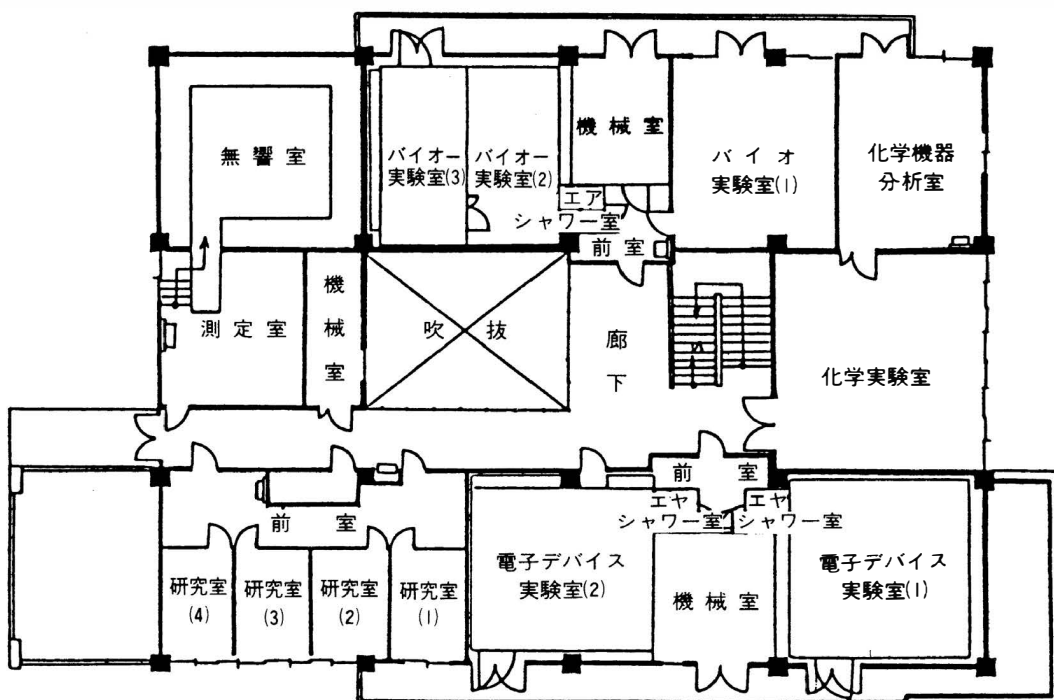


地域共同研究センター建物平面図

1階平面図



2階平面図



昭和63年度共同研究申請状況

研 究 課 題	研究代表者	学 外 研 究 者
各種合成樹脂膜による気体の透過機構に関する研究	教 授 笹倉 壽介	石井引幸 (白馬プラスチック工業(株))
金属材料の熱間鍛造における潤滑剤の開発	教 授 時澤 貢	阪井康孝 (日華化学工業(株))
精密押出し加工によるねじれ溝の成形法の研究	教 授 時澤 貢	後藤健夫 (石川島播磨重工業(株))
半導体磁気センサの研究	教 授 龍山 智榮	横山 充 (北陸電気工業(株))
高誘電率セラミック誘電体を用いたE L表示素子の研究	教 授 宮下 和雄	横山 充 (北陸電気工業(株))
酸化物超伝導体の臨界温度と格子定数に関する研究	教 授 森 克徳	六渡和郎 (北陸電力(株))
押出成形の寸法精度及び表面品質の向上を目的とした押出用ダイス開発	教 授 時澤 貢	高井俊宏 (立山アルミニウム工業(株))
セラミックス薄膜 (金属コーティング用) の研究	教 授 宮下 和雄	土肥 貞 (立山科学工業(株))
インバータを応用したアクティブフィルタによる波形改善の研究	教 授 藤田 宏	上野光春 (株イチカワ)
F Aシステムの対話型シーケンサーのプログラム開発	教 授 米田 政明	能島信行 (立山マシン(株))
酸化物超伝導体の線材化に関する研究	助教授 池野 進	藤井康彰 (サンエツ金属(株))
アルミ容器の塗膜性能分析とその評価について	教 授 宇佐美四郎	赤根正一郎 (武内プレス工業(株))
有限要素法による振動系の解析	教 授 加川 幸雄	安藤英一 (島田理化工業(株))

昭和63年度客員教授申請プロジェクト研究

半導体超格子の作製とその応用	教 授 龍山 智榮	客員教授 片山良史 (株)日立製作所
特殊高性能永久磁石材料の開発	教 授 佐藤 清雄	客員教授 廣田榮一 松下電器産業(株)
金属基複合材料の塑性加工に関する研究	教 授 時澤 貢	客員教授 新井 透 (株)豊田中央研究所

海 外 渡 航 者

渡航の種類	所属	職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
外国出張	人文学部	教 授	秋山 進午	中華人民共和国	古代中国土器を中心とした中	63. 5. 19
					国東北地方の考古学的研究	63. 5. 29
外国出張	理学部	"	小黒 千足	タイ	カニクイガエルの幼生の水、	63. 5. 7
					塩及び浸透圧調節の研究	63. 5. 14

外国出張	理学部	助教授	笹山 雄一	タイ	カニクイガエルの幼生の水、 塩及び浸透圧調節の研究	63. 5. 7 } 63. 5. 21
	"	"	川崎 一朗	アメリカ合衆国	日米地震学会合同大会及びチ ャップマンコンファレンス出 席	63. 5. 23 } 63. 6. 9
海外研修旅行	経済学部	講 師	谷本 雅之	ハンガリー、西ド イツ、連合王国、 オーストリア	日本・ヨーロッパ比較経営史、 経済史研究のための調査・資 料収集及び研究打合せ	63. 5. 24 } 63. 6. 9

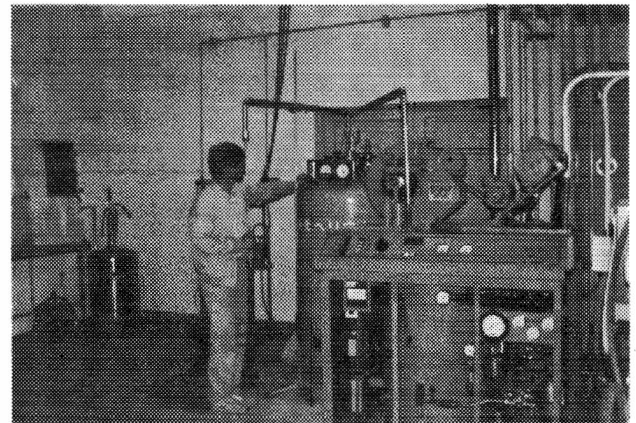
富山大学低温液化室のヘリウム液化システム更新の紹介

このたび、富山大学低温液化室のヘリウム液化システムが、昭和63年3月、米国K O C H社モデル1410に更新されましたので紹介します。本システムの性能は、毎秒26リットルの液体ヘリウムの製造能力を持ったもので、200リットルの貯蔵容器と20リットルの補助容器も装備されています。

従来の液化システムは、昭和50年3月に導入され、毎時5リットルの小型ながら能力一杯のフル稼働で、学内の極低温研究に貢献して来ました。しかし、学内の研究の大型化と需要の伸びから、供給が追いつかなくなったため、液化システムの更新を計画し、昭和63年度概算書を提出していたところ、昭和62年7月24日に成立した昭和62年度補正予算に伴い、総額10億ドル規模の政府調達による追加的な外国製品の輸入をはじめとする輸入拡大策の一環として、補正予算設備費によって購入が認められ、上記のとおり液化システムを

更新したものであります。

今後、液化ヘリウムの供給を希望される場合は、1回の汲出し量が10リットル以下については、前日の午後5時まで申し込み下さい。なお、初めての方は、前もって水島（内線2319、2268）石川（内線2597）又は佐藤（内線2358）に御相談下さい。



昭和63年度卒業予定者に係る就職協定期日等について

このことについて、文部省高等教育局から昨年と同一の期日にすることが決定された旨の通知がありまし

たので、学生部長から各学部に対して学生、教職員への周知方依頼がありました。

求人申込みの受理等及び就職協定期日等

求人申込みの受理	7月10日以降	企業等個別訪問開始	9月5日
求人内容の提示	8月1日以降	採用内定開始	10月15日
企業等の説明開始	8月20日		

職員消息

《新任者住所》

経済学部

教授 和久利昌男
(応用経営)

経済学部

教授 中藤 康俊
(比較経済論)

教養部

助教授 成田 節
(ドイツ語)

《住所変更》

教育学部

助手 原 稔
(化学)

主要行事

本 部

- | | | | |
|--------|--|--------|---|
| 5月2日 | 会計実地検査打合せ会 | 16日 | 昭和63年度国立大学事務局長会議
(於：学士会館) |
| 9日 | 学内共通経費所要額要求説明会
全国大学保健管理研究会東海・北陸地方部
会幹事会(於：金沢大学) | 16～17日 | 昭和63年度第1回体育施設運営協議会
第46回東海・北陸地区国立学校等庶務部課
長会議(於：三重大学) |
| 10～11日 | 人事関係事項の説明聴取 | 17日 | 第1回入学者選抜方法研究委員会専門委員
会奨学事務説明会(於：愛知県産業貿易館) |
| 10～12日 | 遼寧大学夏副教授来学 | | 第1回学園ニュース編集委員会
第3回学寮補導委員会 |
| 11日 | 就職に関する講演会
定期健康診断(人文学部・理学部) | 18日 | 昭和63年度中部地区人事担当課長会議
(於：人事院中部事務局) |
| 13日 | 第2回入学試験管理委員会・第2回入学者
選抜方法研究委員会の合同委員会 | | 定期健康診断(経済学部)
中部地区学生補導厚生研究会
(於：石川厚生年金会館) |
| 14日 | 北陸地区国立大学体育大会運営協議会
(於：福井大学) | 19日 | 地域共同研究センター開所式, 同祝賀会
総合大学院検討委員会自然科学部会 |
| | 第2回授業料減免選考委員会
第3回補導協議会
北陸地区国立学校体育大会運営協議会
(於：福井大学) | 20日 | 第2回評議会
昭和63年度第1回富山大学施設整備委員会 |

第4回補導協議会	11日	教職科目専門委員会
24日 昭和63年度東海・北陸地区学生部長会議 (於：名古屋大学)		教務委員会
第2回国際交流留学生部会		人事教授会
26～27日 昭和63年度国立学校等経理部課長会議 (於：東京医科歯科大学)	12～13日	教授会
27日 総合大学院検討委員会	17～18日	日本教育大学協会学長・学部長等連絡協議 会(於：熱海市)
第3回入学試験管理委員会・第3回入学者 選抜方法研究委員会の合同委員会	18日	附属小学校教育研究発表会
第5回補導協議会	19日	職業補導委員会
30日 第48回国立大学学生部次長協議会 (於：東京青山会館)	19～20日	附属教育実践研究指導センター運営委員会
31日 本学創立記念日	25日	昭和63年度全国国立大学教員養成学部事務 長協議会(於：香川大学)
職員永年勤続表彰	26日	学部自然観察実習センター委員会
昭和63年度(春季)富山地区国立学校人事担 当課長会議(於：立山少年自然の家)	26～27日	附属学校園合同運動会
昭和63年度国立大学学生部次長・課長会議 (於：東京医科歯科大学)	26～27日	昭和63年度日本教育大学協会北陸地区会評 議員会(於：新潟市)
	28日	日本教育大学協会北陸地区技術・職業・職 業指導部門研究協議会(於：金沢市)
	28日	全国国立大学附属学校連盟校園長会 (於：東京都)
	29日	全国国立大学附属学校連盟代議員会 (於：東京都)

人文学部

5月2日	係長会議
6日	学部教務委員会 係長会議
11日	教授会 学生定期健康診断
12日	学部補導委員会(持ち回り)
18日	学部補導委員会(持ち回り) 各コース対抗ソフトボール大会
19～20日	15大学人文系学部長会議(於：三重大学)
25日	学部教務委員会 真率会役員会

教育学部

5月2日	情報教育課程設置準備委員会
6日	情報教育課程設置準備委員会
9日	附属学校運営委員会 入学者選抜方法検討委員会
10日	予算委員会

経済学部

5月6日	学部将来構想検討委員会
9日	学部施設整備委員会
11日	学部教務委員会 学部入学方法検討委員会 教授会
17日	学部将来構想検討委員会 夜間主コース運営委員会
18日	教授会 学生定期健康診断
19日	学部補導委員会
20日	学部教務委員会(持ち回り)
23日	学部施設整備委員会
25日	学部就職説明会
26～27日	昭和63年度春季国立11大学経済・経営学部 長及び事務長会議(於：和歌山市)
30日	日本海経済研究所運営委員会

理 学 部

- 5月2日 係長会議
 6日 係長会議
 9日 学部総合大学院検計委員会
 11日 学生定期健康診断
 12日 学部補導委員会（持ち回り）
 18日 63年度理学部学生の教育実習に伴うオリエンテーション
 国立15大学理学部事務長会議
 （於：佐賀大学）
 19～20日 国立15大学理学部長会議（ " ）
 25日 真率会役員会

工 学 部

- 5月2日 入学試験検討委員会
 9日 係長連絡会
 11日 教授会
 研究科委員会
 専任教授会
 12日 技術職員懇談会
 18日 学部教務委員会
 25日 学部図書委員会
 選考委員会

教 養 部

- 5月11日 将来計画委員会
 12～13日 全国国立大学教養(学)部長会議・同事務協議会（於：山口大学）
 16日 図書委員会
 18日 教務委員会

- 18日 予算委員会
 教授会
 25日 補導委員会
 30日 図書委員会

附 属 図 書 館

- 5月9日 係長事務打合せ会
 12日 第1回商議会
 19日 図書館業務電算化ワーキンググループ打合せ会
 20日 第57回富山県図書館協会定期総会（於：富山県立図書館）
 24日 昭和63年度国立大学附属図書館事務部課長会議（於：東京医科歯科大学）

保 健 管 理 セ ン タ ー

- 5月11日 定期健康診断（人文学部・理学部3，4年生、大学院生）
 18日 定期健康診断（経済学部3，4年生，専攻科生）
 19日 定期胸部X線間接撮影（各学部女子学生）
 20日 定期胸部X線間接撮影（各学部女子学生）
 23日 定期胸部X線間接撮影（各学部女子学生）
 24日 定期胸部X線間接撮影（各学部男子学生）
 26日 定期胸部X線間接撮影（各学部男子学生）

地 域 共 同 研 究 セ ン タ ー

- 5月10日 地域共同研究センター運営委員会
 19日 地域共同研究センター開所式
 開所祝賀会

資 料

昭和62年度卒業生就職状況

(昭和63年 5 月 1 日現在)

・産業別

産業別		学 部					
		人文学部	教育学部	経済学部	理学部	工学部	合 計
農 ・ 林 ・ 漁 業					3		3
鉱 業							
建 設 業		2	2	10	1	5	20
製 造 業	食料品・たばこ製造業	2		4		5	11
	織 維 工 業			2		6	8
	衣服・その他の繊維製品						
	出版・印刷関連産業	8	4	3		2	17
	化 学 工 業	5		5	13	8	31
	石油製品・石炭製品						
	鉄 鋼 業				3	2	5
	非鉄金属製造業	3		2		9	14
	金属製品製造業			3		19	22
	一般機械器具		1	3	5	21	30
	電気機械器具	2		3	6	73	84
	輸送用機械器具			3		24	27
	精密機械器具				3	5	8
	その他の製造業	4		9	4	21	38
計		24	5	37	34	195	295
卸 小 売	卸 売 業	3		9		8	20
	小 売 業	18	3	15	1	4	41
	計	21	3	24	1	12	61
金 融 保 險 業	銀行信託業	1		17		1	19
	証券業・商品取引業	2		15			17
	保 險 業		1	10		1	12
	その他の金融・保険業			19			19
計		3	1	61		2	67
不 動 産 業				2			2
運 輸 ・ 通 信 業	運 輸 業			10		3	13
	通 信 業			6	1	4	11
	計			16	1	7	24
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業		3		6		6	15
サ ー ビ ス 業	医 療 保 健 業		2	1			3
	法 務	1		1			2
	宗 教	1					1

サービス業	非営利団体	1	2	3			6
	情報処理	14	12	23	29	19	97
	その他のサービス業	17	6	11		1	35
	計	34	22	39	29	20	144
教 育	29	147	1	23			200
公務	国家事務	5	3	14	2		24
	地方事務	10	6	35	3	1	55
	計	15	9	49	5	1	79
上記以外のもの				4	6		10
合 計		131	189	249	103	248	920

規模別就職先	大企業 (従業員数 300人以上)	41	13	132	49	196	431
	中企業 (従業員数 30~299人)	36	8	60	21	45	170
	小企業 (従業員数 29人以下)	10	7	7	3	4	31
	企業以外	44	161	50	30	3	288

・地域別

学部	地方			中 部		近 畿	中 国	四 国	九 州	海 外	合 計
	北海道	東 北	関 東	富山県	その他						
人文学部	1	2	15	71	33	9					131
教育学部			8	150	30				1		189
経済学部	1	1	57	94	83	11	1		1		249
理学部	1		24	34	38	4	2				103
工学部			55	80	76	35	2				248
合 計	3	3	159	429	260	59	5		2		920
%	0.3	0.3	17.3	46.6	28.3	6.4	0.5		0.2		100

昭和63年度国家公務員安全週間

昭和63年7月1日～7日

——目を配り、心を配って

職場の安全——

編 集 富山大学庶務部庶務課
富山市五福3190
印刷所 あけぼの企画株式会社
富山市住吉町1丁目5-18
電話 (24) 1755代